

## 令和2年度ときめきサポート制度認定式

令和2年7月30日（木）13時から、鈴鹿高等学校2号館2階会議室において、令和2年度ときめきサポート制度認定式を行いました。

### 令和2年度 ときめき・サポート制度認定者一覧

企画名 チーム名	学 校	学年	人数	主 な 内 容
Smiling Bell Pproject ～未来に笑顔を開かせよう～  一年十組	鈴鹿高等学校	1年	34人	<p>「今高校生として地域に貢献できることは何か」社会貢献活動により、みんなが笑顔になれる活動を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>花いっぱいプロジェクト ひまわり里親プロジェクト参加（福島へ育てたひまわりの種を送る。） 花を育て、学校を彩るとともに地域に花を寄贈し、街を彩る。</li> <li>鈴鹿の飲食店応援事業広報活動の協力 「鈴鹿まるごと応援券すずまる」事業などの広報活動に、チラシやポスター作成等で協力する。</li> <li>「鈴鹿市新型コロナ対策 緊急助け愛募金（鈴鹿市社会福祉協議会主催）」活動に協力する。</li> </ol>
音楽を通じた環境教育活動  2代目 SOM	鈴鹿高等学校 (中高一貫)	5年	2人	海ゴミ問題を理解してもらい曲を作り、環境保護について音楽で伝え、ゴミを出させない活動を行う。
睡眠の質を高めるためには  川邊 颯	鈴鹿高等学校 (中高一貫)	5年	1人	<p>睡眠解析を行い、睡眠の質を高められる条件を検証する。</p> <p>睡眠の質を高める効果的な方法を、学校で共有し、学力向上を目指す。</p>



今年で6年目となる「ときめきサポート制度」に今年度採用された3グループに対して、理事長から採用通知書が手渡されました。

理事長は、授業以外の自主的研究や社会貢献への取り組みは、社会に出たときに必要な力が身につく自信になる。失敗も必ず次の挑戦のプラスに変わるだろうから、失敗を恐れず積極的に挑戦して欲しいと伝えました。



採用通知書を手にした各チームの代表は、これからの活動の抱負を次のように述べました。

### <Smiling Bell Project ～未来に笑顔を咲かせよう～>

これまで、探究クラス1年10組は、手作りマスクの寄付やオンライン昼食会などの活動をやってきました。これからも福島へひまわりの種を届けたり、花いっぱいの街づくり、商工会議所への協力など高校生ならではの地域貢献を行っていきます。

### <音楽を通じた環境教育活動>

先輩たちの初代SOMは、海の生物ポットを使った環境教育活動等により、内閣総理大臣賞をはじめ多くの賞を受賞するなどの結果を出してきました。私たち2代目SOMは、自分たちなりの方法として音楽により、先輩たちと同じ目標を目指して環境保護活動に取り組みます。

### <睡眠の質を高めるためには>

鈴鹿中等教育学校3年生のテーマスタディで「睡眠の質」について調べました。

ときめきサポート制度を活用することで、条件の違いによる比較などより深く研究できるチャンスを得ることができました。

しっかり研究していきます。

